

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成27年11月5日(2015.11.5)

【公開番号】特開2013-66704(P2013-66704A)

【公開日】平成25年4月18日(2013.4.18)

【年通号数】公開・登録公報2013-018

【出願番号】特願2012-199016(P2012-199016)

【国際特許分類】

A 6 1 B 5/00 (2006.01)

A 6 1 G 12/00 (2006.01)

A 6 1 G 11/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 5/00 1 0 2 B

A 6 1 G 12/00 Z

A 6 1 G 11/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成27年9月9日(2015.9.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

新生児集中治療室（N I C U）における複数の乳児の生理学的状態を監視するためのシステム（210）において、

複数の乳児治療ステーション（212）であって、各乳児治療ステーション（212）が、新生児を監視し、処置するように構成されており、各乳児治療ステーション（212）が、微環境（56）と、前記乳児の運動を検出する、前記微環境（56）の周囲に配設された運動検知器（202）と、前記微環境（56）の第1の環境状態を検出する環境検知器（40）と、前記乳児の検出された運動および前記第1の環境状態を受け取り、前記乳児のストレスレベルの指標を抽出する処理装置（66）とを備える、複数の乳児治療ステーション（212）と、

前記微環境（56）の外側の第2の環境状態を検出する、前記乳児治療ステーション（212）の周りに位置決めされた複数の外部環境検知器（214）と、

前記乳児治療ステーション（212）のそれぞれに、および前記外部環境検知器（214）のそれぞれに通信可能に接続されている中央処理装置（68）であって、前記乳児治療ステーション（212）のそれぞれからの信号を前記外部環境検知器（214）からの信号と比較し、前記微環境（56）のそれぞれの前記第1の環境状態と、前記微環境（56）の外側の前記第2の環境状態と、前記乳児の前記ストレスレベルの対応する指標との間の相関関係を決定する、中央処理装置（68）と、を備えるシステム（210）。

【請求項 2】

前記環境検知器（40）が、音検出器（206）、光強度検知器（204）、および室温検知器（208）から選択される、請求項 1 に記載のシステム（210）。

【請求項 3】

前記外部環境検知器（214）が、音検出器（206）、光強度検知器（204）、および室温検知器（208）から選択される、請求項 2 に記載のシステム（210）。

【請求項 4】

前記複数の乳児治療ステーション（２１２）がすべて、ある室内に場所決めされている、請求項１に記載のシステム（２１０）。

【請求項 5】

前記外部環境検知器（２１４）のうちの少なくとも１つが、前記NICUの壁または天井に取り付けられている、請求項４に記載のシステム（２１０）。

【請求項 6】

前記中央処理装置（６８）に通信可能に接続されているグラフィックディスプレイ（７２）をさらに備える、請求項１に記載のシステム（２１０）。

【請求項 7】

前記中央処理装置（６８）が、前記グラフィックディスプレイ（７２）に表示されるインデックスとして、前記複数の乳児治療ステーション（２１２）のそれぞれにおけるストレスレベルの前記指標を示すように構成されている、請求項６に記載のシステム（２１０）。

【請求項 8】

前記中央処理装置（６８）が、前記グラフィックディスプレイ（７２）において、前記環境検知器（２１２）からのデータと、前記外部環境検知器（２１４）からのデータと、前記乳児の前記ストレスレベルの前記指標とを表示するように構成されている、請求項６に記載のシステム（２１０）。